コロナ第６波にむけて

生涯学習・文化活動の歩みをとめない為に「市の施設休館措置の緩和を求める」署名

緊急事態宣言が出る度に市内文化施設が閉館になってしまう事を繰り返し２年を迎えようとしています。第６波が既に懸念されていますが【緊急事態宣言発令→施設閉館】という構図が繰り返されそのたびに文化活動の拠点、生涯学習の場での活動を休止となっている現状とこの現状を乗り越えていくために一度みんなで協力し、コロナ第６波に向けて前向きな活動が出来る気持ちや環境を見直す機会を作れないかと我々ＮＰＯ法人京田辺音楽家協会は考えています。

京都府の緊急事態宣言措置の中には公民館などの施設は「使用制限対象施設」に含まれておらずまた「イベント開催について」は人数制限5,000人以下、収容定員の５０％以内、開催時間21時までという規定となっており、これもまた公民館などの施設を休館とする事はどこにも含まれていない現状です。京都府に発令される緊急事態宣言において、府下各市において対応も様々であり要は、公民館施設などの現在の休館対応は、市の判断にゆだねられているという事です。

勿論市民の命を考えた上、また現状の市施設利用の規定での京田辺市の対応に反対する気持ちはありません。ですが、生涯学習の場、文化活動の拠点を「休館」という形を私達がどのような思いで受け入れ、また休館によって学習や活動が苦しい状況となっている現状を知ってもらいたい、第６波に向けて同じことを繰り返すのではなく少しでも前向きな対応をして頂けないか・・・利用する私達の想いを届ける署名活動にご協力お願い致します。

お名前	ご住所

お預かりしました個人情報につきましては、上記利用目的以外には一切の利用をおこないません。

ＮＰＯ法人京田辺音楽家協会